

私の知らない の過去

過去からの突然の来訪者に当惑する私。
2つの作品の朗読から
男と女の反応の違いを楽しんでください。

2023
3/9^(木) ~ 3/11^(土)
14:00より

朗読とお話 河崎早春

私の知らない の過去

河崎早春 Saharu Kawasaki

俳優、朗読家。20代の初めに劇団テアトルエコー養成所で朗読に出会う。「耳よりな…朗読会」ではピアノの弾き語りや一人芝居風、楽しいトークで文語体をエンターテインメントに作り上げる等々、松尾智昭と共に自由な語りの世界を作っていこうと挑戦。様々な演劇の舞台と、自ら企画する朗読公演を中心に活動。
ギィ・フォワシ短編劇コンクール優勝。
NPO 日本朗読文化協会講師。



これまで読んだ中で心に残っている、何とも不思議な味わいの2作を再演。

文化財の木造りの空間で、たった20人限定の朗読会です。根津美術館の木影が窓に揺れて居間にお招きした雰囲気、マイクを通さない息遣いを感じていただきたいと企画しました。トークを交えて、ショートショートか弾き語りか？他にも何が飛び出すかは当日のお楽しみ。

2023年

3月9日(木)~11日(土)

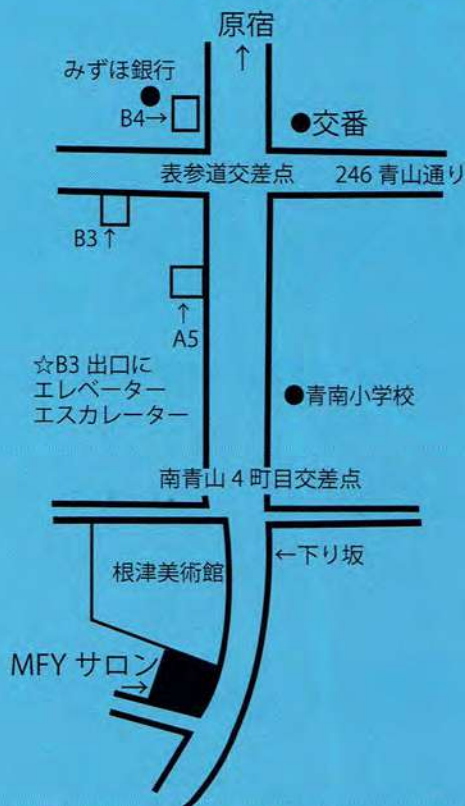
14時開演 (13時半開場)

チケット 3000円

問い合わせ・申し込み

090-6194-0889 kotoba@saharu-k.com (河崎)

毎回たった20人限定なので、必ずご予約ください。



MFY サロン (カニングハム・メモリアルハウス)

港区西麻布 2-21-2 03-3400-3386
東京メトロ「表参道駅」徒歩8分

建築家アントニン・レイモンド氏の設計により昭和29年に完成。カニングハム女史は明治34年に2歳で来日。その後、日本の若い人たちに一流の生のクラシック音楽を聞かせたいと「青少年音楽協会」を設立。私財をなげうって、100歳で病に倒れるまで活動を続けます。平成12年没。

カニングハム女子は、この建物に一切の装飾を持ち込まなかったため、建てられた時の姿のまま残されています。レイモンド氏の設計と、レイモンド夫人のデザインした屏風、襖、いす、スツール、電気スタンド等々。根津美術館の緑に囲まれた、この小さな一軒家で、朗読をお楽しみいただけます。